

様

じみんとうのみなさんへ

安倍政権に対して、私たちが日頃、頻繁(ひんぱん)に感じていることを述べさせていただきます。

この意見には何の思惑(おもわく)もありません。

順風満帆(じゅんぷうまんぱん)のように報道されているけれどその実、低迷(ていめい)化している日本の政治を憂い、何らかの措置(そち)をとらないといずれこの国は破綻(はたん)すると危惧(きん)しての抗議(けいぎ)です。

私たち親や大人は子どもに対して、嘘(うそ)はいけない、ズルはよくない、聞かれたことにはちゃんと答えなさいと教えています。暴力(ぼりょく)はいけないよ、いじめはいけないよと教えているのに、今の社会を見たら、ハラスメントだらけです。ハラスメントの定義(ていぎ)はいやがらせやいじめです。子どもにダメなことと言っているのに、責任(せきにん)ある立場(たてばた)の大人(おとな)たちが、それをしているのです。

森友学園の公文書改ざん問題、安倍首相の「腹心(ふくしん)の友」である加計孝太郎(かぎたかたろう)氏の加計学園(かぎがくえん)に対する疑惑(ぎわく)、防衛省(ぼうえいしょう)の日報隠ぺい(にっほうかくぺい)、裁量労働制(ざりょうろうどうせい)のデータねつ造(ねつぞう)、教育(きょういく)への政治(せいじ)の介入(けい入)、セクハラ問題(せいせくハラもんだい)。政権(せいけん)にとって都合(ごうご)の悪い(わるい)ことは隠し(かくし)、便宜(べんぎ)を図り(はかり)、改ざん(かいざん)し、ねつ造(ねつぞう)する。上(う)から圧力(あつりき)をかけ、委縮(ゐしゆく)させ、やめさせる。嘘(うそ)に嘘(うそ)を重ね(かさね)責任(せきにん)をなすりつけ合う大人(おとな)の姿(すがた)が毎日(まいにち)テレビで詳細(しゆじょうさい)に流れて(なが)れているのを、子どもたちは見(み)ています。

もう大人(おとな)なんだから、うそをつかないとか、憲法(けんぽう)を守(まも)って政治(せいじ)をしなくてはいけないとか、大事な文書(ぶんしょ)を書き換(か)えてはいけない、とかそんなことも分(わ)からないなら小学生(しょうがくせい)からやり直(なお)すべきです。

小学1年生(しょうがく1ねんせい)でも、お友だち(ともだち)が発言(はつごん)している時に寝(ね)ているとか、椅子(いす)にふんぞり返(かえ)ってヤジ(やじ)を飛ば(と)すなんて誰(たれ)もやりませ(せ)ん。けんかで怪我(けが)をして泣(な)いているお友だち(ともだち)に対して、怪我(けが)をさせ(せ)た

お友だち(ともだち)ばかりをかば(か)うこともしませ(せ)ん。

自民党(じみんとう)のみなさん(みなさん)は、政権(せいけん)与党(よとう)ですので、ウソ、隠(かく)ぺい、いじめ、恫喝(どうかく)の安倍政治(あべせいじ)を許(ゆる)し、支(た)えてい(い)ることになりま(な)す。それでも良(よ)いですか(ですか)？

これは、日本(にっぽん)の政治(せいじ)にとつて、いわばまさ(まさ)に未曾(みぞう)有(あ)り(あ)る(あ)る)の危機(きき)だといえ(い)ま(ま)す。何(なに)をおい(お)てもま(ま)ず国民(こくみん)の信(しん)頼(らい)回(かへ)復(ふく)のため(ため)にも、焦眉(しょうび)の課題(かだい)として考(かん)えてくだ(くだ)さい。

私(わたし)たちはま(ま)ともな政治(せいじ)を取(と)り戻(もど)したい(したい)。ただ(ただ)その一(い)点(てん)に尽(つ)きま(な)す。

子どもたち(こどもたち)に「この人(ひと)たちはみ(み)んな(んな)の代(だい)表(ひょう)で、頑(がん)張(か)っているんだ(んだ)よ」と胸(むね)を張(か)って話(わ)せる国民(こくみん)の代(だい)表(ひょう)であ(あ)って欲(ほ)しい。

これは、これま(ま)での、政治(せいじ)家(か)たる在(あ)り方(かた)の踏襲(たふじゆ)と(と)うしゆ(しゆ)や、慣習(かんじゆ)云々(うんぬん)以(も)前(ぜん)の話(わ)です。憲法(けんぽう)改(か)正(せい)の完(かん)遂(すい)か(か)んすい)や有(あ)無(む)の論議(ろんぎ)の前(ぜん)に、人(ひと)として考(かん)えていた(いた)だ(だ)きたい(たい)と思(おも)いま(ま)す。

私(わたし)たち市民(しみん)ととも(とも)に、政権(せいけん)与党(よとう)の中(なか)から立(た)場(ば)を超(こ)えて、内閣(ないかく)の総辞職(そうじしょく)をもとめ(もと)めていた(いた)ただ(ただ)くこと(こと)を切(き)にのぞ(ぞ)みま(な)す。

2018年5月11日

全国一斉自民党前抗議実行委員会@長野

